

目 次

【教育科学編】

- 生活科の教科的特徴と自己肯定感の関係性について ……栗木 隆 雅 ……(1)
(Takamasa KURIKI)
野田 敦 敬
(Atsunori NODA)
- 生活科と総合的な学習における協同的な学びについての研究 ……中野 真 志 ……(11)
—アメリカの協力学習法 (*Learning Together*) との比較を通して— (Shinji NAKANO)
山田 泰 弘
(Yasuhiro YAMADA)
- 特別支援教育における関係機関との連携 ……吉岡 恒 生 ……(19)
—質問紙調査を用いて— (Tsuneo YOSHIOKA)
- 広汎性発達障害児における算数文章題の指導に関する一考察 ……小林 美 穂 ……(29)
—逆思考問題の指導を中心とした事例— (Miho KOBAYASHI)
船橋 篤 彦
(Atsuhiko FUNABASHI)
- 幼保小における生活と学びの連続性の検討 (その1) ……新井 美保子 ……(39)
—文字への取り組みを中心に— (Mihoko ARAI)
- 女子大学生における IBS (過敏性腸症候群) 傾向と月経周期に伴う ……古田 真 司 ……(49)
自律神経機能の変化との関連 (Masashi FURUTA)
岩塚 成 香
(Naruka IWATSUKA)
榊原 志 穂
(Shiho SAKAKIBARA)
- 児童・保護者・教職員連携による歩数計を活用した健康づくりの推進 ……渡邊 瑞 枝 ……(57)
—楽しみながら継続できる健康教育のコーディネート— (Mizue WATANABE)
赤羽 秀 俊
(Hidetoshi AKAHANE,)
南波 洋 子
(Yoko NANBA)
藤井 千 恵
(Chie FUJII)
- 救急車要請に関する若者意識 ……金岡 哲 二 ……(65)
—家族関係、および健康文化伝承のインタビューより— (Tetsuji KANAOKA)
福田 博 美
(Hiromi FUKUDA)
藤井 紀 子
(Noriko FUJII)

中学生のハーディネスが友人に対する感情と友人適応に及ぼす影響	金森美佳	(71)
	(Mika KANAMORI)	
	鷺津智恵子	
	(Chieko WASHIDU)	
	五十嵐哲也	
	(Tetsuya IGARASHI)	
Health Risk 行動に対する断り行動としての自己効力感と アサーティブな自己表現および攻撃性との関わり	山田浩平	(81)
	(Kohei YAMADA)	
妊婦の夫婦関係と精神的ストレスに関する研究	尾形和男	(89)
—夫のワーク・ライフ・バランスと妻の就労の視点から—	(Kazuo OGATA)	
子どもの思考を基にした教授介入：割合概念について	栗山和広	(99)
	(Kazuhiro KURIYAMA)	
	吉田甫	
	(Hajime YOSHIDA)	
教育における「時間 - 空間 - 人間関係」問題に関する研究 (2)	玉木博章	(105)
—チクセントミハイによる「フロー」概念を手がかりにした 生活指導の視点から—	(Hiroaki TAMAKI)	
	藤井啓之	
	(Hiroyuki FUJII)	
児童にとっての教師像にみる教師の機能：大学生の回想を通して	弓削洋子	(115)
	(Yoko YUGE)	
道徳教育における実例の問題性	山口匡	(121)
—ガイヤーのカント解釈に依拠して—	(Tadasu YAMAGUCHI)	
河合塾による「全統模試」の創設	三上敦史	(131)
—模試を通じた新しい情報戦略の展開—	(Atsushi MIKAMI)	
仮想的対人葛藤場面における対人交渉方略に信頼感が与える影響	小嶋佳子	(139)
	(Yoshiko KOJIMA)	
	加藤由華	
	(Yuka KATO)	
算数科における語彙指導モデルの開発2	志水廣	(147)
	(Hiroshi SHIMIZU)	
	山田淳子	
	(Junko YAMADA)	
生き方・判断力を鍛える「伝統的な言語文化」授業開発	佐藤洋一	(157)
—『平家物語』（中学二年）の「習得・活用（読書レポート）」を例に—	(Yoichi SATO)	
	有田弘樹	
	(Hiroki ARITA)	

「緩やかなつながり、絆」で育つ教師 —「教師の希望学」の可能性—	中 妻 雅 彦 (Masahiko NAKATSUMA)	167
学級通信分析で学ぶ学級経営 —教職大学院におけるゼミの試み—	鈴 木 健 二 (Kenji SUZUKI)	175
ジークフリート・カヴェラウの「徹底的学校改革者同盟」論（Ⅰ）	船 尾 日出志 訳 (Hideshi FUNAO)	183
プログラマ視点からの教育ソフトウェア開発について	松 永 豊 (Yutaka MATSUNAGA)	191
小学生を対象とした ICT 利用状況にかかわらない 情報モラルの指導法に関する検討	梅 田 恭 子 (Kyoko UMEDA) 松 井 淳 子 (Junko MATSUI) 野 崎 浩 成 (Hironari NOZAKI) 江 島 徹 郎 (Tetsuro EJIMA)	199
教科としての「図画工作・美術」が抱える課題 —教育学部・大学生の回想による調査報告—	富 山 祥 瑞 (Shouzui TOMIYAMA)	207